

(報道発表資料)

2019年11月26日  
株式会社 NTT フィールドテクノ

**総合行政ネットワーク(LGWAN)における地方公共団体等向け AI-OCR サービス  
および行政 DX サポートソリューションの提供について**  
**— 地方公共団体等における AI-OCR 導入に向けた課題を解決しトータルにサポート —**

株式会社 NTT フィールドテクノ(代表取締役：坂口隆富美、以下、NTT フィールドテクノ)は、地方公共団体等における業務のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援することを目的として、株式会社 NTT データ (以下、NTT データ) と提携し、総合行政ネットワーク(LGWAN)における AI-OCR <sup>注1</sup> サービスおよび AI-OCR の導入運用をトータルにサポートする行政 DX <sup>注2</sup> サポートソリューションを、2019年12月2日より提供開始します。

## 1. 背景

地方公共団体等においては、労働人口の減少、厳しい地方財政などの背景から十分な職員数が確保できないなか、行政サービスの継続的提供に向け、ICT を活用して業務効率化・生産性の向上を図る行政 DX の推進が喫緊の課題となっています。

行政 DX を進めるにあたっては、既存の業務で扱ってきた膨大な量の紙帳票のデータ化が必須となります。このために、地方公共団体等では、紙帳票のデータを入力するための職員を個別に雇用したり、データ入力業務をアウトソーシングするなどにより対応してきました。

しかしながら、昨今、人件費の高騰などの要因から、データ入力を担う職員の確保がますます困難となったことに加え、事業者がデータ入力業務から撤退しアウトソーシング先がなくなるといった状況が発生し、行政 DX の推進に向けて大きな障害となっています。

このような背景を踏まえ、NTT フィールドテクノは、地方公共団体等の行政 DX をトータルにサポートすべく、行政専用のセキュアなネットワークである LGWAN において活用でき、紙帳票に記載されている手書き文字情報などを高速高精度に読み取り自動的にデータ化できる AI-OCR サービス「NaNaTsu™ AI-OCR with DX Suite®<sup>注3</sup>」(提供元：NTT データ)に加えて、本 AI-OCR サービスを円滑に導入活用するための各種サポートをパッケージ化した行政 DX サポートソリューションを提供します。

## 2. サービス概要

AI-OCR の導入、運用、利用定着化に際しては、地方公共団体等職員の稼働やスキル面の制約から、①AI-OCR による紙帳票データの読み取り設定作業を支援代行してほしい、②AI-OCR の利用方法の勉強会やスキル者の育成をしてほしい、③導入後の問い合わせに対する手厚いサポートがほしい、④職員の異動に伴う業務引継ぎのサポートをしてほしい、などといった多様なサポートニーズがあります。

このようなお客様ニーズにワンストップでお応えするため、LGWAN における高性能な AI-OCR サービス「NaNaTsu™ AI-OCR with DX Suite®」を提供するとともに、以下のようなサポートソリューションを提供します。

① 帳票のスキャン～読み取りパーツ設定～データ読み取り作業操作の代行実施・支援



② 導入・習熟・作業者の変更に伴う勉強会や研修会



※お客様のご要望(例えば年間通しての業務繁忙期の支援、職員様の異動時期に合わせた勉強会開催など) 応じてご相談可能です。

③ リモートテクニカルヘルプデスク – 電話、メールによる操作支援等



### 3. 提供開始日

2019年12月2日（月）

### 4. 提供エリア

NTT 西日本エリア※

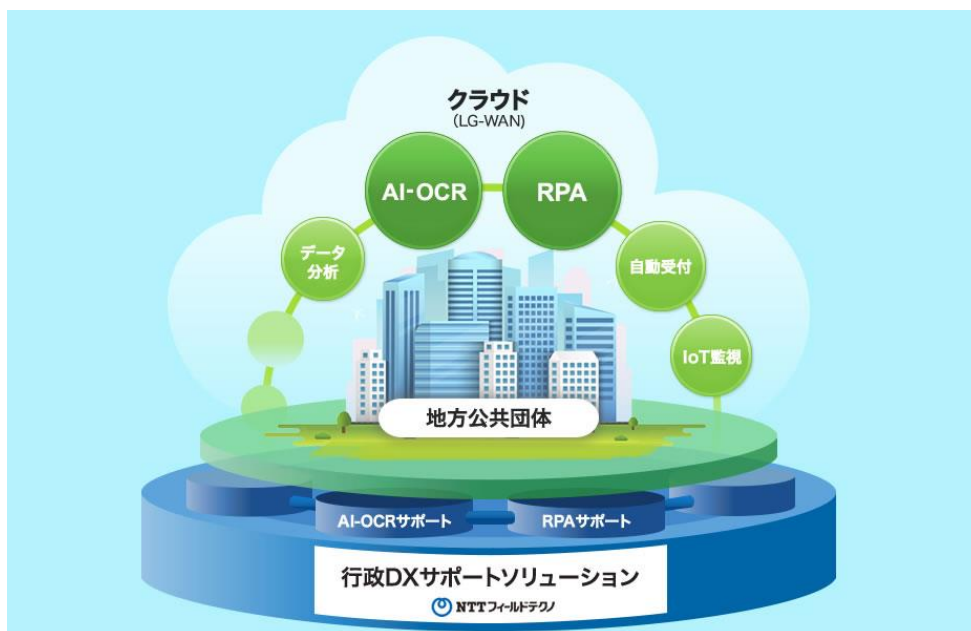
※ 富山県、岐阜県、静岡県以西の30府県

### 5. 今後の展開

行政DXの推進において、AI-OCRを活用した紙帳票のデータ化は最初の一步であり、取り込まれたデータを扱う業務プロセスを分析し、RPA（Robot Process Automation）を活用して自動化することや、他のAI技術を活用することなどによって、さらに効率化し、より高い生産性を実現していくことが必要となります。

NTTフィールドテクノでは、上記のような一連の行政DXを総合的にサポートしていくべく、行政DXに資するNTTグループやアライアンスパートナー企業の各種ツールの導入活用を効果的に支援する行政DXサポートソリューションを引き続き拡充、展開していきます。これにより、今後の地方公共団体等における行政サービスの拡充・高度化をはじめ、働き方改革、グローバル化への対応などの実現に継続的に貢献して参ります。

（参考） 行政DXサポートソリューションの展開イメージ



## ■株式会社 NTT データからのエンドースメント

NTT データは、このたびの NTT フィールドテクノ様の「総合行政ネットワーク(LGWAN)における地方公共団体等向け AI-OCR サービスおよび行政 DX サポートソリューション」の提供を心より歓迎いたします。地方公共団体等では、RPA ツール「WinActor®<sup>注4</sup>」による業務自動化が進む一方で、労働力の不足や人件費の高騰により、紙帳票の入力業務から撤退するアウトソーシング企業も出てくるなど、紙帳票の自動処理が喫緊の課題として顕在化しています。

市場占有率 62.5%とシェア No.1<sup>注5</sup>を誇る AI inside 社の AI-OCR エンジン DX Suite®を、NTT データのセキュアなデータセンター上に設置したソリューション「NaNaTsu™ AI-OCR with DX Suite®」に、NTT フィールドテクノ社のオンサイトサポートやリモートサポート、技術勉強会などの手厚いサービスが加わることにより、NTT グループとして、地方公共団体等にとって真に利用し易いサービスがご提供でき、業務効率化や働き方改革に大きく貢献できると考えます。



株式会社 NTT データ 社会基盤ソリューション事業本部  
ソーシャルイノベーション事業部 デジタルソリューション統括部  
RPA ソリューション担当 課長 中川 拓也氏

## ■本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

NTTフィールドテクノ ビジネス推進部 サポートビジネス部門  
阿部、金田、扇本、安田  
Tel : 06-6450-6962  
Email : aiocr-support-ft@west.ntt.co.jp



## ■本ソリューションに関する報道機関からのお問い合わせ先

NTTフィールドテクノ 総務広報担当  
山本、都築  
Tel : 06-6450-6897

お問い合わせの際は、電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

(注 1) AI-OCRとは、従来の OCR 技術と AI とを組み合わせ、学習した内容に基づいてルールを見出して読み取る技術  
のことで、紙や画像中に記載された手書きの漢字や数字などを、高い精度でテキストデータに変換します。

(注 2)行政 DX とは、地方公共団体等の行政業務におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)全般を示しています。

(注 3)「NaNaTsu」は日本国内における株式会社 N T T データの商標です。

「DX Suite」は日本国内における AI inside 株式会社の登録商標です。

(注 4)「WinActor」は日本国内における NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

(注 5)株式会社富士キメラ総研 2019 年 3 月発刊「2019 人工知能ビジネス総調査」より。